

# 県南農林たより

No.26  
H30.11.30 発行



林業機械操作



林業防護衣試着



チップ工場見学

チェーンソー操作の様子

## ◆高校生の林業現場見学会を開催！！

平成30年10月10日(水)、17日(水)に林業分野への新規就業者の確保に向け、高校生を対象とした林業現場見学会を開催しました。

10日は、県立修明高等学校鮫川校の1・2年生34名が参加し、鮫川村国有林内での高性能林業機械による立木伐採と埴町の製材工場を見学しました。

17日は、県立白河実業高等学校農業科の1年生38名が参加し、矢吹町西長峰地内での立木伐採に加え、白河市大信地域のバイオマス燃料を生産するチップ工場を見学しました。

伐採現場では、チェーンソーによる伐倒作業やプロセッサ(枝払い・玉切りを行う機械)による造材作業の見学後、チェーンソーや高性能林業機械の簡単な操作を体験し、森林の手入れを行う「林業」という仕事の重要性を学びました。

そのほか、林業の仕事着である防護服の試着体験も行いました。

参加した高校生からは、「実際に機械に触れることができ貴重な体験となった」「女性でも働いている人がいて林業のイメージが変わった。」などの感想が聞かれました。これからも、林業への就職に関心を持っていただけるよう継続して実施してまいります。(森林林業部)

## 目次

### 農林業関係の動き

- ◆ 高校生の林業現場見学会を開催！！
- ◆ 「フレッシュ農業ガイド講座」を開催しました
- ◆ 復旧治山工事「上日影地区」が農林水産大臣賞を受賞しました。
- ◆ 県南地方高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ防疫講習会を開催しました
- ◆ 福島県林業コンクールと福島県きのこ品評会で福島県知事賞を受賞
- ◆ 直売・加工の仲間ネット県南秋の大感謝祭について
- ◆ 田んぼの学校「脱穀」を行いました

### コラム

- ◆ 管内の小学生が農業体験を行いました
- ◆ 旬の農産物を使用したおすすめメニュー

## ◆「フレッシュ農業ガイド講座」を開催しました

平成30年9月26日(水)、高校生の農業への理解促進及び就業意欲の向上を図ることを目的にフレッシュ農業ガイド講座を開催しました。

今回は福島県立修明高校生産流通科1年生を対象に、JA東西しらかわ植物工場「みりよく満点やさいの家」の見学を行いました。みりよく満点やさいの家では、完全人工光型水耕栽培で葉物野菜を栽培しており、天候に左右されずに安定した栽培を実現しています。また、完全に閉鎖されていることから、クリーンな環境が保たれ、無農薬栽培で洗わずに食べられる野菜が生産されています。

生徒たちは、普段見ることのできない先端技術や設備に興味絶えない様子で、新しい農業技術に理解を深めていました。また、実際に植物工場栽培された野菜を試食させていただき、通常よりも苦みやえぐみが少ない味わいに驚いていました。(農業振興普及部)



↑野菜工場を見学する高校生

## ◆福島県きのこ品評会、福島県林業コンクールで福島県知事賞を受賞

平成30年10月20日(土)に「平成30年度福島県林業コンクール等表彰式」が開催され、きのこ品評会では、泉崎村の円谷康夫さんが、福島県知事賞を受賞しました。

円谷さんは、今後も継続して、より良い「しいたけ」栽培を行っていく決意を新たにされていました。

間伐部門では、鮫川村の前田栄さんが、福島県知事賞を受賞しました。特に林業経営の改善を図るうえで重要な森林整備作業の集約化について、隣接する森林所有者へ働きかけを行い、まとまった面積の間伐を実施したことが高い評価を受けました。

このような取り組みが、周辺地域の森林整備の促進に繋がることが期待されます。(森林林業部)

このように取り組みが、周辺地域の森林整備の促進に繋がることが期待されます。(森林林業部)



↑福島県知事賞を受賞された円谷さんのしいたけ



↑福島県知事賞を受賞された前田さん

## ◆直売・加工の仲間ネット県南秋の大感謝祭について

平成30年11月11日(日)、西郷村農産物産館「まるごと西郷館」において、直売・加工の仲間ネット県南秋の大感謝祭が開催されました。

仲間ネット県南に加盟している11組織が合同販売を行い、会場は新鮮な野菜・果物や地元産の原料で作ったジャム・ジュースなどを求めるお客様でにぎわいました。

イベントでは、スタンプラリー形式の抽選会や白河市産のりんごのプレゼント、新米のコシヒカリを使ったポン菓子<sup>①</sup>の無料配布などが行われ、県内外の消費者に県南地域の農産物や加工品がPRされました。

また、追原新そば祭りも同時開催され、多くの来場者が香り高い新そばを味わっていました。

(農業振興普及部)



↑合同販売イベントの様子

## ◆復旧治山工事「上日影地区」が農林水産大臣賞を受賞しました。



↑山腹工の全景

東日本大震災により白河市<sup>くらべいし</sup>双石地内で5箇所の山腹崩壊が発生し、平成24年度より復旧工事を進めてきましたが、平成29年10月にすべての工事が完了しました。

最終工事にあたる復旧治山2801工事は市道及び農業用水路に接した急峻な山腹斜面での工事でしたが、矢祭建設株式会社(代表取締役・菊池修一)が、現場

に対応した創意工夫、安全対策を図り工事を完成させたことや、品質・出来型管理が良好で出来映えも優秀であることが高く評価され、平成30年度福島県優良建設工事表彰に続き、第34回民有林治山工事コンクールにおいて農林水産大臣賞を受賞しました。(森林林業部)

# 農林業関係の動き

## ◆「平成30年度県南地方高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ防疫演習等」を開催しました



↑防護服着衣演習の様子

平成30年10月23日(火)、矢吹町にある県農業総合センター農業短期大学校において、標記防疫演習等を開催しました。

当日は、県南地方高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ連絡会議構成組織の担当者、防疫に携わる組織担当者約80名が参加し、初動防疫に必要な業務と関係機関の連絡調整、豚コレラや口蹄疫等の特定家畜伝染病に関する情報共有を図りました。

また、防疫対策の概要説明後は、体験型の防疫対策演習として防護服の着脱、炭酸ガスによる鶏の殺処分作業、関係車両の消毒作業などの演習を行い、参加者全員で有事の際の対応について再確認しました。(農業振興普及部)

## ◆第4回 田んぼの学校「脱穀」を行いました

平成30年10月5日(金)、「ふくしまの食農」事業の一環として埴町立埴小学校で実施している「田んぼの学校」では、4回目の活動として、昔の道具を使った脱穀体験が行われました。

江戸時代の初期に用いられた「扱箸(こきばし)」、江戸中期から普及した「千歯扱き」や大正時代に普及した「足踏式脱穀機」、現在も活躍する「自動脱穀機(ハーベスタ)」といった各年代の道具を実際に使うことで、昔の人が効率良く作業できるように道具をどのように進化させていったのか学ぶことができました。

これから地元農家の方の手で粳すり、精米が行われ、12月に学校

で行われる収穫祭では、いよいよ自分たちが育てたお米をいただきます。

この半年の思い出を振り返りながら、おいしく召し上がってくださいね♪(農村整備部)



↑千歯扱きによる脱穀



↑扱箸による脱穀

↓自動脱穀機による脱穀

↓足踏式脱穀機による脱穀

## ◆管内の小学生が農業体験を行いました！

農南地方では各関係公所が連携し合い様々な事業を展開しています。今回は、農南教育事務所で実施している取組をご紹介します。教育事務所では、地域人材を活用して、子どもたちが農業体験や工芸品制作の体験を行う取組を実施しています。

棚倉町立山岡小学校では、平成30年11月2日(金)にさつまいもとそばの収穫体験を行いました。

収穫したさつまいもは、町内の養護施設の方へ贈呈する予定だそうです。また、そばは石臼を使って挽き、12月に予定している新そば祭りで試食を行うとのこと。児童が心を込めて育てたお蕎麦、食べるのが待ち遠しいですね！



↑さつまいも掘りの様子(山岡小学校)



↑こんにやくづくりの様子(笹原小学校)

埴町立笹原小学校では、平成30年11月14日(水)に地元の農家さんの指導の下、こんにやく芋の加工体験習を行いました。笹原小学校では5月末にこんにやくの種芋を畑に植え、この日まで大切に育ててきました。

後日、収穫したこんにやくを使って、おでんや田楽などの調理実習を行い、保護者へ振る舞ったそうです。授業の一環として、町の伝統文化でもあるこんにやくづくりを学ぶことについて、保護者からは「食べ物を大事にする気持が育つと思う」「埴町の文化を引き継いでいく貴重な機会であるため、今後もこのような取組を続けて欲しい」などの大変前向きな意見が寄せられています。

農林事務所では今後も各所と連携し、地域を元気にするための取組を支援していきます。(企画部)

## ◆旬の農産物を使用したおすすめメニュー

### そば粉のどら焼き

#### 作り方

- ① そば粉、ホットケーキミックス、水を混ぜ合わせる。
- ② フライパンにサラダ油をうすくのはし、①を直径10cmくらいの大きさに落とし弱火で両面を焼く。
- ③ ②を2枚作り、あんこをはさむ。



#### 材料(約2個分)

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> そば粉…100g | <input type="checkbox"/> ホットケーキミックス…100g |
| <input type="checkbox"/> 水…200cc  | <input type="checkbox"/> つぶあん又はこしあん…適量   |
| <input type="checkbox"/> サラダ油…適量  |  |

#### MEMO

新そばが出回る季節になりました！  
そば粉は管内の直売所で販売中です。



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

#### お問い合わせ

福島県農南農林事務所 企画部 地域農林企画課

住所 福島県白河市昭和町269番地(白河合同庁舎4階)

TEL 0248-23-1577 FAX 0248-23-1590

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

